

<インタビュー>

Q1) 進学する大学

東京造形大学 / 絵画科

Q2) アトリエに通った期間（受験対策を始めた時期）

2017 年 5 月～2017 年 12 月まで

Q3) 進路を決めたのはいつごろですか？（受験モードにスイッチが入ったのはいつ頃？）

高校 1 年の 7 月頃

Q4) 志望校はどのようにして決めましたか？

進学情報誌、大学パンフレット、進路相談会に参加するなどして決めました。

Q5) 実技以外の対策はどのように進めていましたか？（AO 入試・推薦入試など）

講師の先生方に面接の指導をして頂き、ポートフォリオの製作にあたっても沢山の助言をして頂きました。

（ポートフォリオに入れる作品の撮影も手伝って頂きました）

他の予備校の推薦入試対策の講習会にも参加しました。

Q6) アトリエのレッスンで一番身に付いたことは何ですか？

忍耐力です。

Q7) アトリエでのレッスンで印象に残っていることはなんですか？

推薦入試に向けて F30 号キャンバスを 2 枚製作する課題です。

Q8) あなたにとってアトリエスロウパレードはどんな画塾でしたか？

私達生徒に対して親身に接してくれる雰囲気画塾でした。一人一人をしっかり見ていてくれているんだなと感じることが多かったです。

作品が納得のいく出来になるまで、じっくりと指導していただいた事も何度もありました。

Q9) 大学に入ってやりたいこと、将来の夢をきかせてください。

大学生になったら共に創作に励む仲間と出会い、美術に対する見識を深めていきたいです。

将来の夢はイラストレーターです。

Q10) これから受験を目指す人へアドバイスがあれば教えてください。

実技だけでなく学科試験も軽視せずに挑むべきです。英語の長文問題はどこの大学でも出てました。

マークシート + 英文記述問題を課す科もあります。学科模試も受けておくの良いと思います。

学科、実技の試験が一日を通して行われる科もあり疲れを感じやすいので、体調には気を付けて下さい。

3、4 時間で終わるデッサンなどは一心不乱に描いている人も多く緊張した雰囲気でしたが、

時々冷静になって絵から離れて観察した方が良いと思います。

（大学によっては、試験中席を離れたら注意される場合もあります）

第一志望校に合格出来るよう、頑張ってください！



畑中志のぶさん